

## 機関紙ボランティアの活動内容

機関紙とは、年に3回発行している「国際こだいら」のことです。

ボランティアメンバー（5～8名くらい）と事務局の担当職員で、作成しています。

どのような内容にするのか考え、実際に取材やインタビューをし、文章を書き、文章の校正を行い、レイアウトやデザインを考える、という流れで活動を行っています。

### <発行の流れ>

#### 企画会議

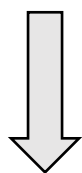
前号の発行月に行う（水曜日の10:00～12:00）

取り上げる記事を決める

掲載面と分量を決める

取材担当を決める（1つの記事にはメインとサブの2名のボランティア）

編集会議の日程を決める



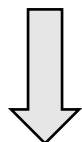
#### 取材

イベントの場合は、イベント当日に取材を行う

インタビューの場合は、日程を調整して取材を行う

取材をしない記事の場合もあり（ボランティアの寄稿、特集記事など）

サブ担当者は、写真を撮影する。



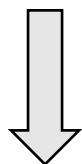
#### 執筆

取材が終わったら、メイン担当者が記事を書く

サブ担当者とやり取りして、文章を修正し、記事を仕上げる

書きあがった記事を、メンバー全員にメールで送信する

サブ担当者は、撮影した写真をメイン担当者と相談して3枚程度の候補に絞り、事務局にメールで送信する



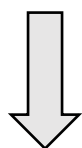
#### 編集会議

発行の1か月半くらい前から3回行う（水曜日の10:00～12:00）

各担当者が執筆した記事を、全員で校正する

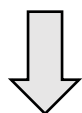
掲載する写真の選定を行う

レイアウトや飾り枠、イラストなどの要望をまとめる



#### 印刷

（株）アトミさんに委託をして印刷する（事務局）



#### 発行

年3回、ミレターと一緒に、会員に郵送する（事務局）

4月1日、9月1日、1月1日発行

<会議の日程>

	4月1日号	9月1日号	1月1日号
企画会議（水曜）	1月中旬	4月中旬	9月中旬
この間に、取材・執筆を行う			
編集会議①（水曜）	2月中旬	7月上旬	11月中旬
編集会議②（水曜）	2月下旬	7月中旬	11月下旬
編集会議③（水曜）	3月上旬	7月下旬	12月上旬
発送	3月下旬	8月下旬	12月下旬

※会議はすべて水曜日の10:00～12:00

<ボランティア活動費>

他のボランティア活動と同様、ボランティア活動費をお支払いします。

編集会議③の際に、まとめて現金でお渡しします。

記事の担当・・・1件あたり1000円（メインとサブ） ※編集後記を除く

会議・・・1回あたり500円

以上